

前月号では
平成31年度決算を
家計簿に
置き換えて
説明したね。

どうだった
かな？



家計簿に置き換えて考えたら
イメージしやすかったよ。
30年度と比較すると31年度
は歳入、歳出ともに決算額が
大きかったけど、市債を
使う建設事業費の増加が
原因だったよね。



そうだね。
30年度に比べると
31年度は市債を使う
公共施設の整備費が
大きく目立っていたね。



ところで市の施設は
どれくらいあるの。
施設を維持するには
修繕が必要になると思う
けど、どのように計画
しているの。

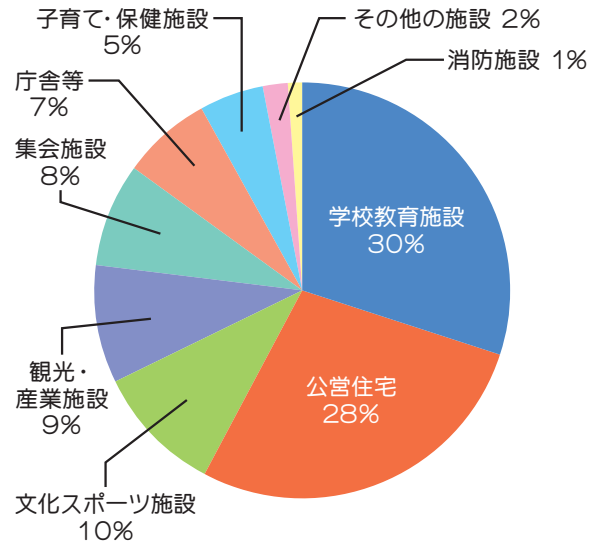


市の公共施設は585施設で、
延床面積は378,085.67㎡
あるんだ。これは
克雪ドーム約30個分に
相当する広さだよ。



公共施設の延床面積割合

(令和2年3月31日時点)



グラフをみて分かるように、
学校教育施設と公営住宅で面積
の50%以上を占めるんだ。
それぞれの施設の改修工事や除
却については、個別施設計画で
今後10年間のスケジュールを
立てて管理しているんだよ。

585施設もあるんだね。
計画の内容はどのようにな
っているんだろう、
気になるな。



個別施設計画は
市のホームページに
掲載されていて
QRコードから
アクセスできるよ。
次回は、実際に計画の
一部を見てみよう。

